

1

2009年の

田原市10大ニュース

Local News

平成21年の田原市に関する主な出来事を振り返りました。(順不同)

◆**設楽ダム建設同意などに関する調印式を設楽町で開催**(2月5日)

国県・設楽町が、設楽ダム建設同意と、地権者を加えた損失補償基準妥結を調印。

◆**「道の駅あかばねロコステーション」がオープン**(3月26日)

市内3番目の道の駅。太平洋を望む絶好の立地と地元の農・海産物の販売で人気。

◆**「たはらエコ・ガーデンシティ構想」がNEDO・経済産業省の「省エネ百選」に選定**(6月1日)

市民協働で進める同構想が、地産地消型の新エネルギー導入の優良事例として選定。

◆**福江市民館が竣工**(8月10日)

昭和5年に建設された旧福江町役場の郷愁あふれる建物を活用。地域の拠点に。

◆**急激な景気後退が平成20年度決算・平成21年度予算に影響**

平成20年度決算では、一般会計歳入総額が前年度比約26億円減。平成21年度予算では、税収が36・7%の大幅減少の見込み。

◆**「ニ・セの市」がセントファールに移動**(10月)

数百年の歴史を持つ同市が松下公共駐車所から移動。伝統を残しつつ、健康講座など新たな催しで生まれ変わる。

◆**台風18号が渥美半島を直撃し暴風と高潮で甚大な被害**(10月8日)

市内全域の停電、住家の床上・床下浸水136棟、農産被害額約31億円など。白谷海岸の清掃ボランティアには市民約1200人が参加。

◆**「田原市・宮田村友好都市提携10周年式典」を開催**(11月10日)

長野県上伊那郡宮田村と、市民中心の「海と山の交流」で友情をはぐくむ。

◆**東京製鉄株式会社田原工場が一部操業開始**(11月24日)

電気炉を使う製鉄会社としては国内最大手。スクラップ鉄から高品質な鉄を製造。

◆**「インフルエンザ」の1年**

春は近隣市で高病原性鳥インフルエンザが発生し対策に追われ、秋冬は新型インフルエンザの流行で休校や学級閉鎖が相次ぐ。

▼広報秘書課 ☎22局0138

2

「第2次田原市行政改革大綱」委員会から答申

Reform



●河合会長(左)から答申書を受け取る鈴木克幸田原市長

12月4日

ました。

教授)から、田原市長へ「第2次田原市行政改革大綱」の答申が行われ

ホームページをご覧ください。

▼

政策推進課 ☎23局3507

(金)、5月に

市は今後、答申を踏まえ、パブリックコメント手続制度などにより広く

発足した田原

市民の皆さんから意見を伺った後、

市行政改革推

平成22年3月末には、田原市の行政

進委員会(会

改革大綱として策定する予定です。

長・河合秀敏

なお、答申の詳細については市

愛知大学名誉

ホームページをご覧ください。

「空き家・空き地」の物件を募集します

田原市では、「**空き家・空き地バンク制度**」を創設し、「空き家・空き地」を所有する方と、その利活用を希望する方の橋渡しを行い、市内への定住促進や活性化を目指します。今回は、利活用を図りたい「空き家・空き地」を所有する方へ物件の募集を行います。資産の有効活用のため、ぜひ本制度への登録申込みをお願いします。

募集物件

【**空き家**】 現在居住していない居住可能な市内の専用住宅(改修などで居住可能となる物件を含む)

【**空き地**】 現在使用していない市内の宅地(残存物件の除去などにより住宅が建設可能な物件を含む)

申込み

【**対象者**】 当該物件の売買・賃貸を行う権利のある方(法定代理人・相続人などを含む)

【**申込み方法**】 直接お申し出ください。詳しくはお問い合わせください。



▶ 建築課

☎23局3526

FAX 22局3811

✉kentiku@city.tahara.aichi.jp

